

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	外交問題に関する世論調査		担当部局庁	大臣官房 外務報道官組織		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成15年度		担当課室	国内広報課		課長 佐久間 研二		
会計区分	一般会計		施策名	Ⅲ-2 報道対策、国内広報、IT広報				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	特定の外交政策や外務省の業務等に関する世論動向や評価等についての確に把握し、外交政策等に反映させる参考とする。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	国民各層の意識を把握し、それらを参考としつつ外交政策を立案・実施するため、特定の外交案件や外務省が行う業務に対する国民世論を把握する。 そのために、短期的かつ機動的に企画・実施できる電話調査を実施する。 ・電話調査：年2回実施(各回10数問。1000回答。)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	▲1	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	10	8	5	5	5	
	執行額	10	8	3				
	執行率(%)	97	95	64				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(23年度)
	調査費(外交政策の立案・実施の参考となるデータ(国民各層の意識・理解度)を得るために実施)であるため、定量的成果目標提示困難。(参考)調査サンプル数(調査人数)			数	1,000	1,000	1,000	1,000
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	電話調査(年3回、30問程度)における質問数。			回(問)	4回(49問)	4回(44問)	2回(21問) (30問程度)	- (3回30問程度)
単位当たりコスト	約142,716(円/問)		算出根拠	昨年度執行額(X):2,997,027円 質問数(1問につき1,000サンプル)(Y):21問 (X)÷(Y)				
平成23年度 (単位:千円) 年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	調査委託費	4,686	4,686					
	計	4,686	4,686					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	－	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>案件の目的の実現や効果の発揮の観点から検証を行うために相応の水準になっていると考える。 調達価格については、既に一般競争入札で調達しているが、一度の入札で成立しないこともある(あった)ため、これ以上の低減は困難と思われる。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	-		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

外務省
3百万円

〔 本件世論調査の設問作成の主体 〕



【一般競争入札】

A. (株) もしもしホットライン
3百万円

〔 本件世論調査のうち電話調査
(2回分/年度)の受託機関 〕

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)(単
位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A. 株式会社 もしもしホットライン			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	電話式による世論調査	3			
計		3	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)もしもしホットライン	電話式世論調査委託業務一式	3	1	90%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					